



平成22年9月24日

各 位

上場会社名 日本金属株式会社
代表者 取締役社長 平石 政伯
(コード番号 5491)
問合せ先責任者 執行役員総務部長 根本 恵央
(TEL 03-5765-8100)

中間期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月11日に公表した中間期(第2四半期)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,400	1,150	900	400	5.97
今回発表予想(B)	22,000	1,400	1,150	520	7.77
増減額(B-A)	600	250	250	120	
増減率(%)	2.8	21.7	27.8	30.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	16,663	△2,032	△2,209	△1,278	△19.09

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,000	950	750	350	5.23
今回発表予想(B)	18,500	1,300	1,100	560	8.36
増減額(B-A)	500	350	350	210	
増減率(%)	2.8	36.8	46.7	60.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	13,211	△2,129	△2,271	△1,387	△20.73

修正の理由

平成22年5月11日に公表した平成23年3月期第2四半期連結累計期間業績は、中国を始めとする新興国の需要、国内ではエコカー減税、エコポイント等の需要喚起策により当社独自技術による差別化商品の受注が好調に推移したこと、加工品部門では環境対応のディーゼル自動車部品の受注増加、当社独自成形技術を複合したハイブリッド加工製品の新規受注等の寄与、更に前期から活動している徹底したコスト削減活動、省エネ活動により、売上高につきましてはほぼ予想どおりとなりましたが、損益につきましては、予想を上回る実績見通しとなりましたので上記のとおり修正をいたします。

平成23年3月期の業績につきましては、中国の受注環境に変化が出ていること、優遇政策の打ち切り、円高影響等、足下の受注環境は国内、輸出ともに徐々に悪化しています。

この様に需要環境は非常に不透明なことから、現時点では5月11日に公表した通期連結及び通期個別の業績予想につきましては修正いたしておりません。

以 上